

# 京都市ドバイ情報拠点レポート(2018年10月・11月分)

## 1 統計

○訪日旅行者数(UAE)※データ発表なし

○京都市内 39 ホテル対象宿泊実人数(UAE)

・2018年10月 90人 (2017年10月 67人) (対前年比+30.3%)

・2018年11月 77人 (2017年11月 85人) (対前年比-15.1%)

※出典 京都市観光協会・京都文化交流コンベンションビューロー「外国人客宿泊状況調査」 ※対前年比は総営業部屋数の差異を補正反映

## 2 市場動向

### 中東観光マーケットトレンド

- 宿泊状況:2018年1-10月延べ人数、UAE 2,516(前年比73.7%)、サウジアラビア 863(76.4%)、カタール 682(136.1%)
- 10-11月中には、13媒体で京都情報の掲載を達成(京都市ドバイ情報拠点の情報配信によるもののみ)。
- マスターカードのGlobal Destination Cities Index 2018によると、ドバイは3年連続で1日当たりの観光客の消費額が世界一とのこと。1人あたりの観光消費額は537USDドル。
- アブダビのエティハド航空はサウジアラビア航空(Saudia)とコードシェアなどの協力関係を強化。エティハドはその後バーレーンのGulf Airとの協力関係も強化すると発表。エティハド航空は2016年に約20億ドルの損失を出して以来、CEOの交替やリストラ策を行っている。
- 10月28日よりエミレーツ航空は関西空港便をエアバスA380に機材変更し、座席数は38%増、ファースト14席、ビジネス76席、エコノミー399席の合計489席となった。